

2019年度 京都大学体験型海外渡航支援制度～鼎会プログラム「おもろチャレンジ」～採択者一覧

| No. | 氏名 | 学部/研究科 | 計画名 | 滞在国 |
|-----|--------|-----------------|--|--------------|
| 1 | 浅井 薫 | アジア・アフリカ地域研究研究科 | タンザニア、ムネニア村における手話 –「隣人」とは何かー | タンザニア |
| 2 | 板原 彰宏 | 農学部 | Nunamiut文化とそれを取り巻く「豊かな世界」 | アメリカ合衆国 |
| 3 | 井上 令一 | 医学部 | 国際的ジェネラリストとしての医師を志して | アメリカ合衆国 |
| 4 | 大西 泰歩 | 地球環境学舎 | サンショウウオ犬を通じて学ぶ、アメリカの野生動物保全の実態 | アメリカ合衆国 |
| 5 | 岡本 優太 | 経済学部 | 日韓の道徳性の差異に関する調査 | 韓国 |
| 6 | 小野尾 俊介 | 理学部 | ユーコン川流域の生活・文化等のカヌーを通じたフィールド調査 | カナダ |
| 7 | 片倉 七海 | 経済学部 | 芸術的視点から環境問題を考える：アート作品の制作を通して | 英国 |
| 8 | 勝村 瑠海 | 経済学部 | オランダのフラワービジネスと文化についての現地調査 | オランダ、ベルギー |
| 9 | 木野村 隆宏 | 総合人間学部 | ラクイラ地震の応急建設災害公営住宅から考える減災 | イタリア |
| 10 | 楠 圭介 | 法学部 | ロンドンでオリンピックレガシーについて考える | 英国 |
| 11 | 工藤 葵 | 農学部 | チェサピーク湾岸で湿原植物の繁殖戦略に迫る | アメリカ合衆国 |
| 12 | 久保 朋美 | 農学部 | 環境保護活動再考～オーストラリアの環境保護活動を通じて～ | オーストラリア |
| 13 | 佐藤 聡太 | 医学部 | ケモインフォマティクスを起点に、臨床と創薬をつなぐ | ドイツ |
| 14 | 志水 萌 | 農学部 | イギリスに学ぶエシカルシンキング | 英国 |
| 15 | 田中 花音 | 総合人間学部 | サイエンティフィックイラストレーターへの夢をパリまで追いかけて | フランス |
| 16 | 田仲 雄一 | 工学部 | 国産旅客機の開発現場から、最前線の技術研究への足掛かりを掴む | アメリカ合衆国 |
| 17 | 坪田 七海 | 農学部 | トルコの農村におけるムギ栽培のいまをその土地の“色”を用いて表現する | トルコ |
| 18 | 堂坂 美仁 | 文学部 | アンデス地域の伝統信仰とキリスト教の今 | ボリビア、ペルー |
| 19 | 中山 貴美子 | 教育学部 | レッジョエミア教育と森の幼稚園から考える自然と人間のつながり | イタリア、デンマーク |
| 20 | 野間 有朝 | 工学研究科 | リノベーション先進国に学ぶ建築設計 –泊まり歩きを通じて– | オランダ |
| 21 | 浜中 啓樹 | 農学部 | タイの昆虫養殖から考える食料問題と環境問題 | タイ |
| 22 | 日比野 公俊 | 人間・環境学研究科 | サラワクアシナシモリの生態学的・系統分類学的調査 | マレーシア |
| 23 | 平井 良江 | 文学部 | 高齢者にバズる「広場舞」から健康寿命延伸のヒントを探る | 中国 |
| 24 | 廣瀬 祥伍 | 工学部 | カムチャッカ半島で学ぶ火山学～地熱利用への展望～ | ロシア |
| 25 | 星谷 真子 | 医学部 | 米国から学ぶ、医療体制(NP制度・緩和ケア)について | アメリカ合衆国 |
| 26 | 水野 貴文 | 文学部 | チベット仏教巡礼地に顕現する聖と俗についての考察 | 中国 |
| 27 | 柳澤 彩 | 法学部 | ドイツの職人の「就活」を探る | ドイツ |
| 28 | 山本 紀乃 | 法学部 | 南イタリア・プーリア州のMasseria didatticaでプラーター職人に弟子入り！ | イタリア |
| 29 | 吉田 巖嗣 | 文学部 | ヒマラヤ山人の世界をさぐる | ネパール |
| 30 | 吉元 史 | 理学部 | 日本におけるキャッシュレスの未来を考える | スウェーデン、エストニア |